

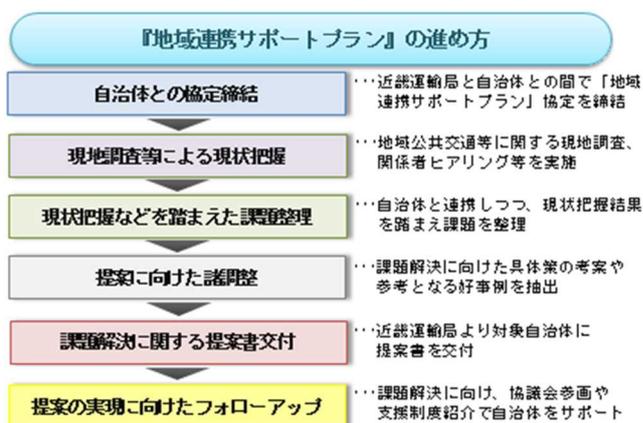
平成 30 年度「地域連携サポートプラン」の提案書を交付しました (近畿運輸局)

近畿運輸局では、自治体の公共交通に関する課題について、現地に赴き、意見交換等を通じて自治体とともに解決策を考え、提案書を交付し、課題解決に向けて自治体をサポートする「地域連携サポートプラン」の取組を実施しています。

平成 30 年度は 5 つの自治体と協定を締結し、課題解決の方向性を示した提案書を交付しており、今後も提案の実現に向けてフォローアップを行うこととしています。

地域連携サポートプランの概要・提案書は、以下のホームページに掲載しております。

<https://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/kansai/program/supportplan.html>



【提案の概要（日付は提案書交付日）】

- 京都府久御山町（平成 31 年 1 月 23 日）
 - ・地域公共交通網形成計画の策定、近隣自治体との連携
 - ・路線・ダイヤの見直し、沿線事業所・店舗・商業施設・自治体・交通事業者との連携 ほか
- 滋賀県竜王町（平成 31 年 3 月 18 日）
 - ・既存公共交通（路線バス、タクシー等）の有効活用
 - ・関係者が連携した来訪者のアクセス向上と情報発信 ほか
- 奈良県桜井市（平成 31 年 3 月 26 日）
 - ・路線バスとコミュニティバス、デマンドタクシーの役割分担の再整理
 - ・定時定路線からデマンドへの転換、路線統合による効率化 ほか
- 大阪府太子町（平成 31 年 3 月 28 日）
 - ・鉄道駅や役場等をつなぐ路線バスや、既存の福祉関係輸送サービスの再編を視野に入れた公共交通網の検討
 - ・モビリティ・マネジメントの実施や公共交通マップの作成・配布 ほか
- 兵庫県朝来市（令和元年 7 月 5 日）
 - ・市中心部の拠点（和田山駅・イオン・医療センター）間のバス移動利便性の向上
 - ・住民によるきめ細かいラストマイル輸送の検討
 - ・地域公共交通の確保に向けた、乗務員確保への行政の参画 ほか

